

2014 年度後期 授業評価アンケート結果に対するコメント

—法学部—

法学部長 鋤 本 豊 博

評価数値にどれほどの意味があるのかよく分からないが、学生による評価を気にする教員は少なくない。学生が授業に満足し、勉学に励んでくれたら、多少気に入らないことがあっても、喜んで授業をする教員も多いであろう。その意味で、「総合的にこの授業を評価する」という項目が5点満点で4.30点であることに安堵するところがある。

しかし、「予習・復習をよくした」が3.39点に止まり、「この授業はあなたにとって適切であった」が4.01点であったことから察すると、必ずしも勉学意欲が強くない学生に対して、教員が高度な科目内容を分かりやすく伝えるべく、様々な工夫をしている姿が浮かび上がってくる。労多くして功少なし。日々のご尽力に感謝申し上げたい。